

千住の空き家がアートに変わる。
時の影が、ゆれる。

展示再開

大巻伸嗣「くろい家」

平成28年

4月2日[土]—5月8日[日]

[土日・祝日のみ開催] 10:00—17:00

会場：くろい家[足立区千住仲町29-4]／入場無料

ゲストキュレーター：難波祐子

※混雑状況によって入場をお待ちいただく場合がございます

主催：東京都、
アートカウンシル東京（公益財団法人東京都歴史文化財団）、
東京藝術大学音楽学部・大学院国際芸術創造研究科、
特定非営利活動法人音まち計画、
足立区



音まち千住の縁



東京都



ARTS COUNCIL TOKYO



足立区

<http://aaa-senju.com>

CULTURE



TOKYO

好評につき、展示を再開することになりました。ぜひご覧ください。

大巻伸嗣「くろい家」

下町の喧噪を抜けると、突如現れる「くろい家」。築50年を超える異様な佇いで、かつては鉄工所、居酒屋、釣堀だったとか。時間が止まったままのこの空間で、アーティストの大巻伸嗣が時の影をゆらしめます。かすかに気配が動くのは、忘却から蘇る時なのか、それとも異次元の時間なのか。

千住では、『Memorial Rebirth』で毎年無数のシャボン玉を飛ばしてカラフルな空間を提示している大巻ですが、今回の作品で、ゆつくりと現れる孤独な光の玉はモノトーン。その中には、ゆらぐ影が隠れていて…。市原の『おおきな家』、越後妻有の『影向の家』などで発表された神秘的な世界が、千住ではどのような展開をみせるのでしょうか。

●展示監視ボランティア募集

音まち千住の縁（音まち）では、平成28年1月から3月に実施した大巻伸嗣「くろい家」を4月から再び展示します。展示再開にあたり会場運営や当日受付サポートなど、一緒に盛り上げてくれるボランティアサポーター「ヤッチャイ隊」を募集します。「音」を通じて人と人の縁を新たに見つめ直す、他に類をみないアートプロジェクト。アートプロジェクトに興味のある方、千住が好きな方、イベント運営に興味がある方、大歓迎です。ご応募お待ちしております。

- ・活動期間：平成28年4月2日[土]ー
※交通費・食費支給なし
- ・参加条件：高校生以上。経験不問。
- ・活動場所：足立区千住地域
- ・活動内容：作品監視、広報活動、会場準備、受付、誘導など
- ・募集人数：20名程度
- ・募集締切：なし（随時募集）

●お申し込み・お問い合わせ

[WEB フォーム] <http://aaa-senju.com/contact>
[お電話] 03-6806-1740（13:00-18:00、火曜・木曜除く）
[メール] info@aaa-senju.com
件名を「展示監視ボランティア」とし、代表者氏名（ふりがな）、ご連絡先（電話番号・メールアドレス）、申込人数をお伝えください。

※「info@aaa-senju.com」からのメールを受信できるように設定してください。
※ 個人情報は厳重に管理し、本事業の運営およびご案内にのみ使用します。

「アートアクセスあだち 音まち千住の縁」（通称「音まち」）とはアートを通じた新たなコミュニケーション（縁）を生み出すことをめざす市民参加型のアートプロジェクトです。足立区千住地域を中心に、市民とアーティストが協働して、「音」をテーマにしたまちなかライブ、ワークショップ、トークイベントなどを展開します。

<http://aaa-senju.com>



●会場アクセス

北千住駅[西口]より徒歩約10分

- ・JR常磐線・東京メトロ千代田線・日比谷線
- ・東武スカイツリーライン・つくばエクスプレス

※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。



大巻伸嗣 おおまきしんじ

1971年岐阜県生まれ。東京藝術大学美術学部彫刻科准教授。アジアパシフィックトリエンナーレや横浜トリエンナーレ2008、エルメス セーヴル店（パリ）、アジアアートビエンナーレなど世界中の芸術祭や美術館・ギャラリーでの展覧会に参加している。展示空間を非日常的な世界に生まれ変わらせ、鑑賞者の身体的な感覚を呼び覚ます、ダイナミックな作品『Liminal Air』・『Memorial Rebirth』・『ECHO』を発表している。

※内容は変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。